

第 83 回九都県市首脳会議 報告事項の概要

首脳会議で提案された諸問題等についての検討状況

① 九都県市首脳会議の研究会活動を終え、新たな取組に移行するもの

(1) 不登校児童生徒等の多様な学習機会の確保について

[令和4年4月～令和5年4月] 報告書 1ページ

検討の成果	各都県市における不登校対策の取組を共有し、事例集にまとめた。また、「校内教育支援センター」「教育支援センター」の2事業を推進するための課題を踏まえ、財政支援等の拡充に向け、国への要望活動を実施した。
今後の取組 (案)	第83回九都県市首脳会議への報告をもって、本検討会は終了するが、引き続き各都県市の取組を進めるとともに、必要に応じて情報共有を行うなど、連携を図っていく。

② 今後とも九都県市首脳会議として研究会活動を継続していくもの

(1) 大気環境の更なる改善に向けた対策の推進について

[平成元年11月～] 報告書 2ページ

検討の成果	大気環境改善を一層推し進めるため、光化学オキシダント及びPM _{2.5} の低減に向けた原因物質の排出削減等の啓発活動や自動車排出ガス対策を実施し、国に要望する内容の検討を行った。
今後の取組 (案)	大気中で二次生成され、都県域を越えて移流する光化学オキシダント及びPM _{2.5} の低減に向けた原因物質の削減対策や自動車排出ガス対策について、国に要望する。

(2) 水素社会の実現に向けた取組について

〔平成26年5月～〕 報告書 2ページ

検討の成果	国が策定した「水素・燃料電池戦略ロードマップ」等の進捗状況を踏まえ、国に対し要望を行った。 また、水素エネルギー関連事業者との情報交換を行った。
今後の取組 (案)	水素エネルギーへの更なる理解を促進するため、普及啓発事業を実施する。 また、国が策定した「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」の進捗状況等を踏まえた財政支援や規制緩和等について、国に要望するとともに、引き続き水素エネルギー関連事業者等との情報交換を行う。

(3) 風しん撲滅に向けた九都県市共同での取組について

〔平成26年5月～〕 報告書 2ページ

検討の成果	新型コロナウイルス感染症への対応により、各都県市の業務が逼迫している状況を加味した部会の開催方法や、取り扱うべき議題について検討を行った。
今後の取組 (案)	先天性風しん症候群の理解と予防について広く周知するとともに、「風しんに関する追加的対策」の対象者である風しん抗体保有率の低い世代の男性を中心に感染拡大防止等の啓発を引き続き進めていく。

(4) 気候変動に対応した豪雨対策について

〔令和4年11月～〕 報告書 3ページ

検討の成果	これまでの豪雨対策に関わる取組状況や知見、将来の気候変動の影響を踏まえた対策の検討状況及び課題等を共有した。また、豪雨対策に関わる事例集の作成や、広報等について検討を行うこととした。
今後の取組 (案)	引き続き、情報共有を行うとともに、九都県市が連携した広報等について検討を進める。